

令和4年4月27日(水)

国土交通省関東地方整備局

東京国道事務所

記者発表資料

## 令和4年度東京国道事務所の事業概要

～安全・安心で魅力ある東京づくりを目指して～

東京国道事務所では、東京23区内の直轄国道の整備および管理を実施しております。  
令和4年度は、約143億円で事業を推進します。

<主要事業の概要>

### 【改築事業】

○国道4号日本橋地下歩道（日本橋地区都市再生事業）  
(R4事業費：1.40億円)

・日本橋室町一丁目の調査設計、環境整備を推進します。

○国道14号両国拡幅（R4事業費：12.00億円）

・調査設計、用地買収、環境整備を推進します。

○国道15号品川駅西口基盤整備（R4事業費：69.39億円）

・調査設計、用地買収を推進します。

○国道246号渋谷駅周辺整備（R4事業費：28.29億円）

・西口地下歩道工事を推進します。

### 【交通安全事業】

○国道254号池袋六ツ又陸橋交差点改良（R4事業費：0.20億円）

・調査設計を推進します。

### 【電線共同溝事業】

○国道4号保木間（2）電線共同溝（R4事業費：4.50億円）

・電線共同溝工事を推進します。

### 【共同溝事業】

○国道20号上北沢給田共同溝（R4事業費：9.60億円）

・共同溝工事を推進します。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・都庁記者クラブ

### 問い合わせ先

所属	国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所
氏名	副所長（地域広報官） 上田 信也（内線206）
	計画課長 阿久津 正浩（内線261）
電話	03-3512-9090（代表）

## 令和4年度 東京国道事務所 事業費

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		11,739
	国道1号 虎ノ門地下歩道	232
	国道4号 日本橋地下歩道 (日本橋地区都市再生事業)	140
	国道14号 両国拡幅	1,200
	国道15号 品川駅西口基盤整備	6,939
	国道20号 バスタ新宿 (新宿駅南口地区基盤整備)	150
	国道246号 渋谷駅周辺整備	2,829
	国道254号 小日向拡幅	115
	国道1号 国道4号 国道6号 国道14号 国道15号 環境対策 国道17号 国道20号 国道246号 国道254号	134
交通安全事業(Ⅰ種)	国道254号 池袋六ツ又陸橋交差点改良 他	589
電線共同溝事業	国道4号 保木間(2)電線共同溝 他	968
共同溝事業	国道20号 上北沢給田共同溝	960
合計		14,256

※上記の他、交通安全事業(Ⅱ種)、維持管理費、調査費等がある。

# ■主な事業箇所の位置



# 国道4号 日本橋地下歩道 (日本橋地区都市再生事業)

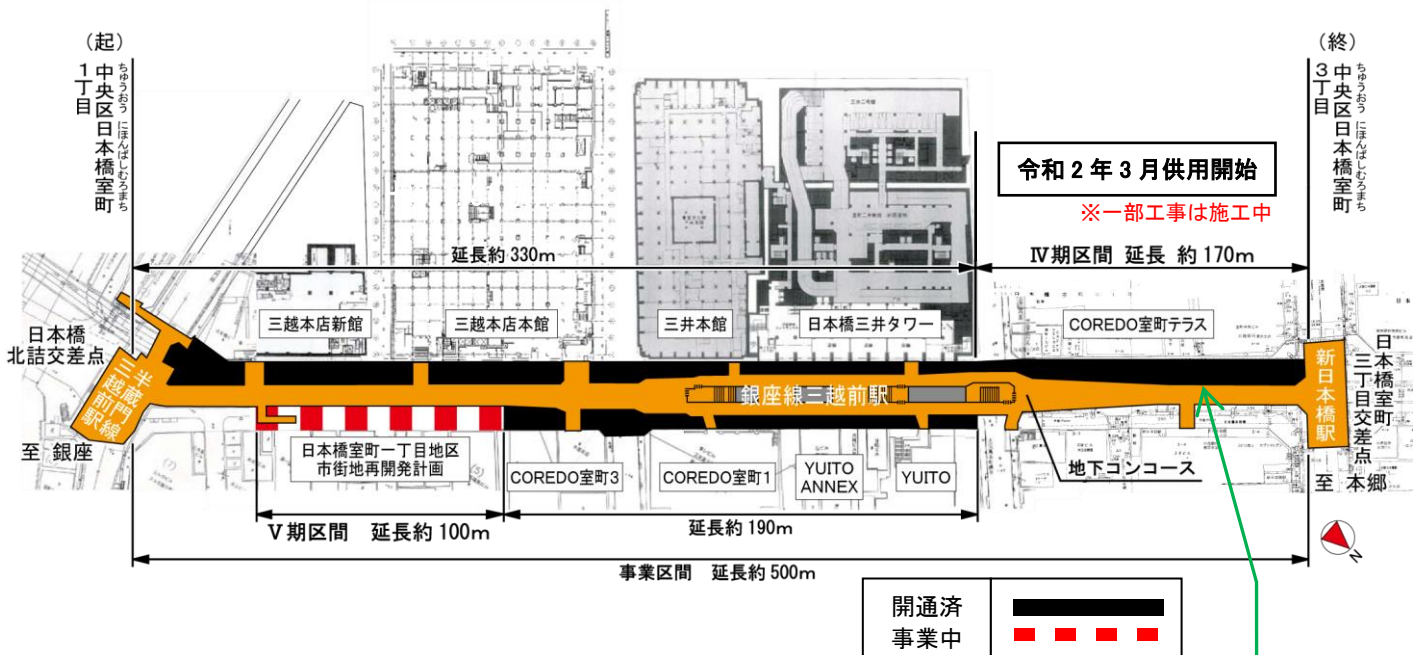
令和4年度事業費：1.40億円

## 1. 事業の概要

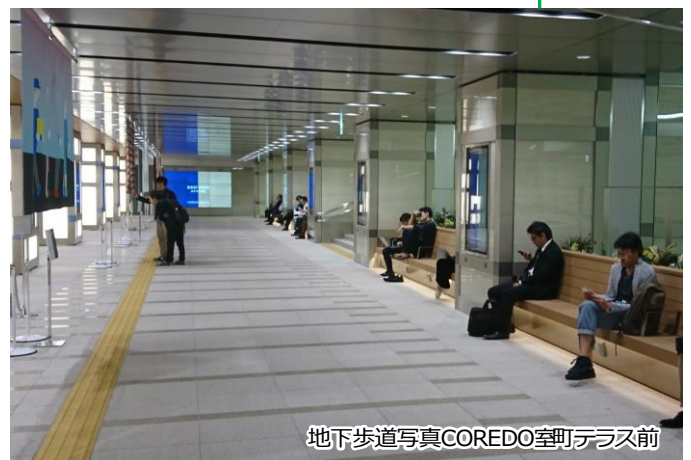
日本橋地区都市再生事業は、国道4号の日本橋地区における、歩行者動線の確保や民間施設との一体化、地下鉄駅との連続による回遊性の向上、新たな歩行空間の創出など、日本橋地区の都市再生に資する地下歩道整備事業です。

## 2. 令和4年度予定

- ・調査設計、環境整備を推進します。



イメージ図



地下歩道写真COREDO室町テラス前

# 国道14号 両国拡幅

りょうごくかくふく

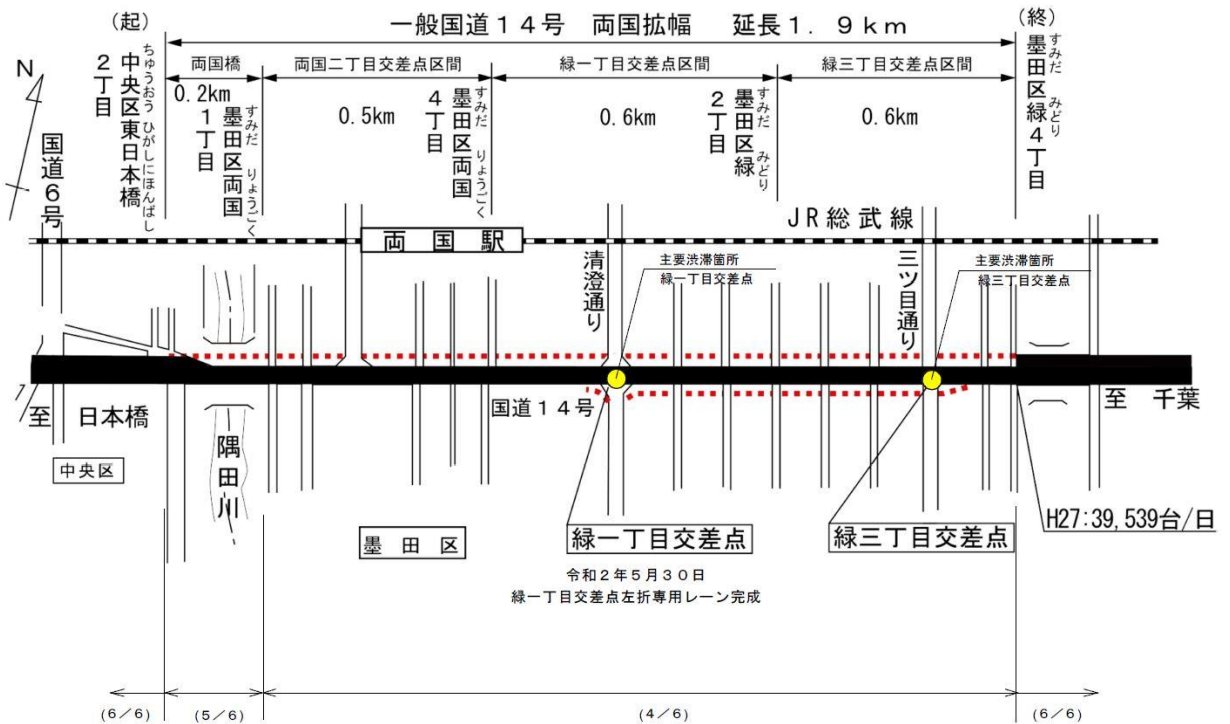
令和4年度事業費：12.00億円

## 1. 事業の概要

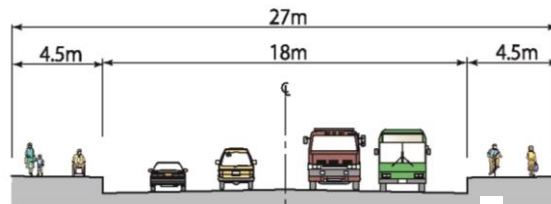
両国拡幅は、交通混雑の緩和、交通安全の確保、大規模地震時の緊急輸送道路の確保を目的とした中央区東日本橋2丁目から墨田区緑4丁目までの延長1.9kmの現道拡幅事業です。

## 2. 令和4年度予定

- ・調査設計、用地買収、環境整備を推進します。

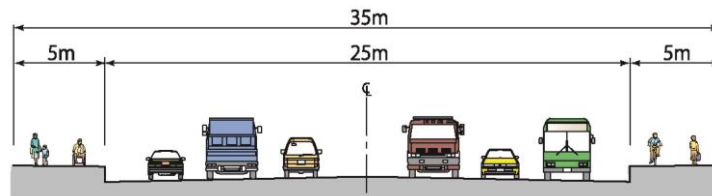


### 【現況断面】



事業中 ■ ■ ■ ■

### 【計画断面】



※計画断面については、今後の関係機関協議等により変更する可能性があります。

# 国道15号 品川駅西口基盤整備

しながわえきにしぐちきばんせいび

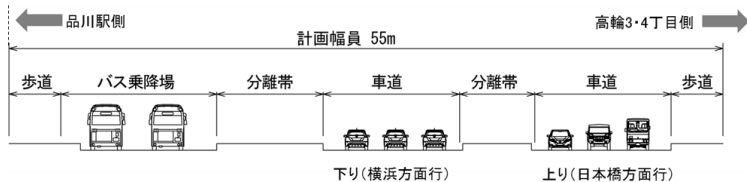
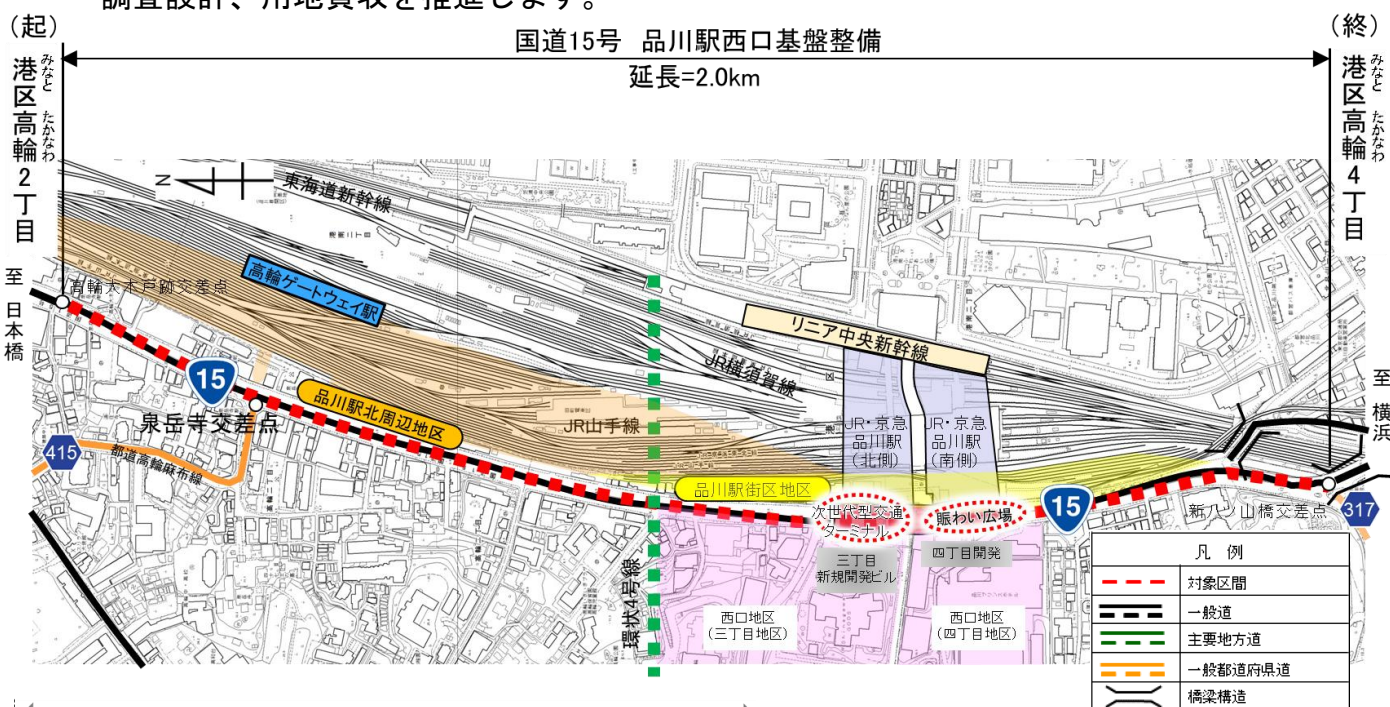
令和4年度事業費：69.39億円

## 1. 事業の概要

品川駅西口基盤整備は、国道15号上空を立体的に活用し、最先端のモビリティ(自動運転等)の乗降場を集約した次世代型交通ターミナルの整備等、道・駅・まちが一体となった都市基盤の整備を進め、世界の人々が集い交わる未来型の駅前空間を目指す事業です。

## 2. 令和4年度予定

- ・調査設計、用地買収を推進します。



▲標準断面図(単位:m)



品川駅西口駅前広場の事業のイメージ



横浜側から見た品川駅西口駅前広場の機能のイメージ

# 国道246号 渋谷駅周辺整備

しぶやえきしゅうへんせいび

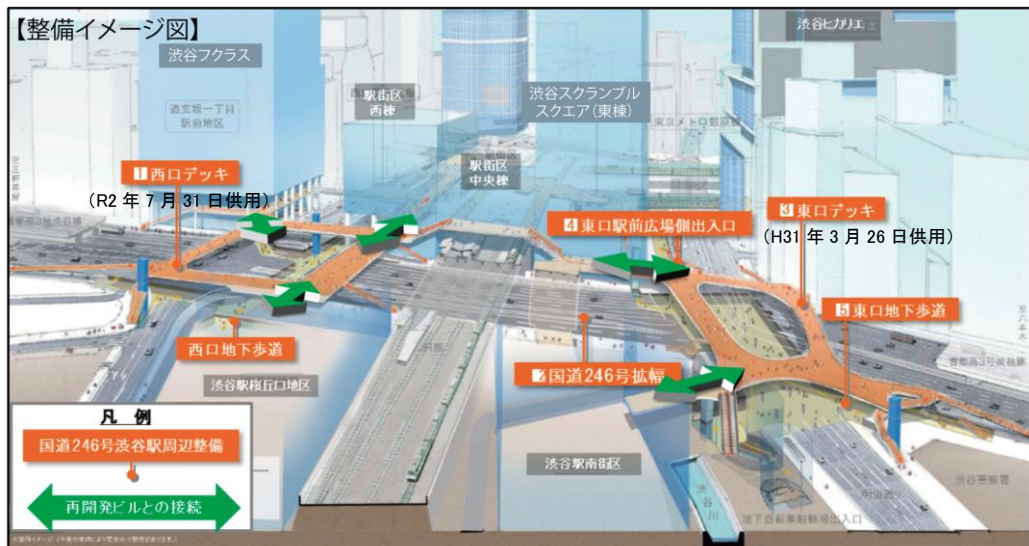
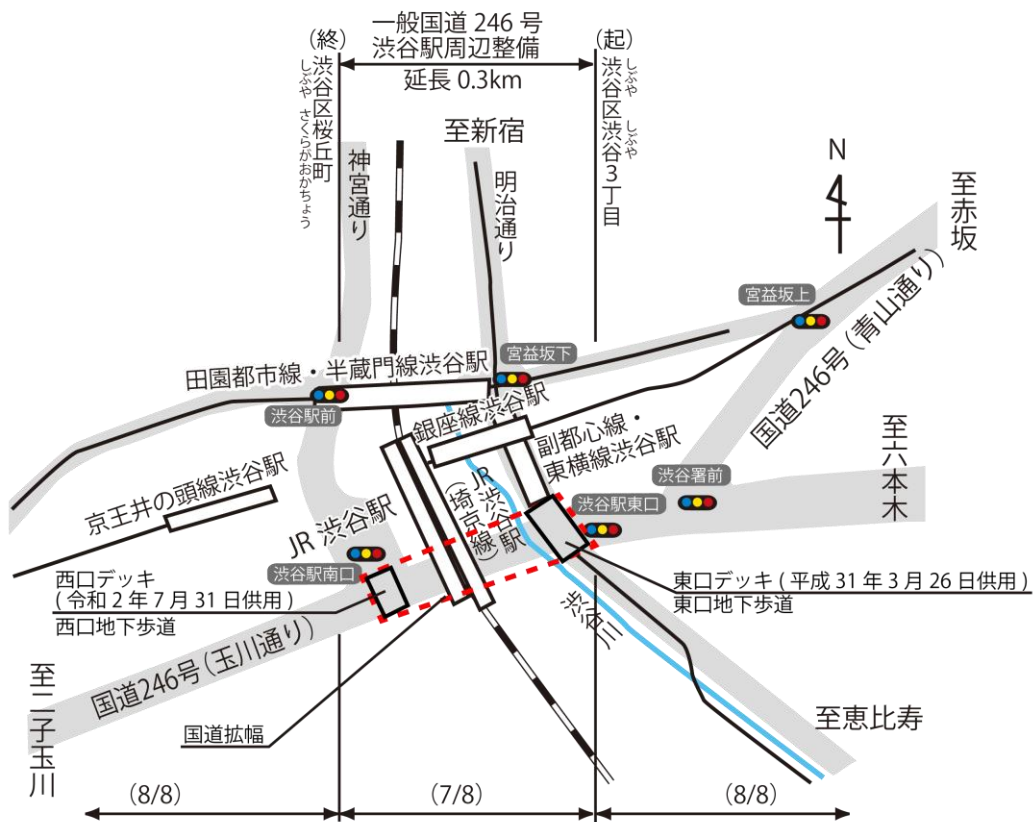
令和4年度事業費：28.29億円

## 1. 事業の概要

国道246号渋谷駅周辺整備は、地下歩道・歩道橋（デッキ）の整備及び国道246号の拡幅により、公共交通機関への乗り継ぎ利便性の向上や道路空間のバリアフリー化とともに、交通渋滞の緩和等を図る交通結節点事業です。

## 2. 令和4年度予定

- ・調査設計、地下歩道工事、改良工事を推進します。



※将来イメージ図であり、整備内容は今後変更する可能性があります。

こうつうあんぜんたいさく  
**交通安全対策（I種）**

令和4年度事業費：5.89億円

**1. 事業の概要**

安全・安心な道路空間づくりの取り組みとして、死傷事故が多く発生している等の事故多発箇所、地域の声に基づく事故の危険性が高い区間等において、集中的な交通事故対策を行うほか、高齢者や障害者の方々の移動、安全性の向上を促進するため、バリアフリー化を進めています。

**2. 令和4年度予定（主な事業箇所）**

- ・ 国道254号 いけぶくろむつまた 池袋六ツ又陸橋交差点改良（R4 事業費：0.20億円）

当該箇所は、近くに商業施設や教育施設が立地するほか、池袋駅からも近いことから自転車や歩行者の交通量が多い場所です。また、一般国道254号の側道と都道および区道が交わる面積の大きな6枝の交差点であることから、走行位置や停止位置がわかりにくく、横断歩道手前での追突事故、右折車と対向直進車との衝突事故が発生しています。そのため、路面標示及び交差点形状の見直しなどにより交通事故の低減を図ることを目的に、調査設計を推進します。

■ 国道254号 いけぶくろむつまた 池袋六ツ又陸橋交差点改良

現況写真





でんせんきょうどうこう  
電線共同溝

令和4年度事業費：9.68億円

## 1. 事業の概要

電線共同溝は、電力線、通信線等をまとめて歩道などの下に收容する施設です。電線共同溝の整備により、無電柱化が図られ、大規模災害（地震、竜巻、台風等）が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断防止や、通行空間の安全性・快適性を確保するとともに、良好な景観を形成します。

## 2. 令和4年度予定（主な事業箇所）

- ・国道4号 <sup>ほきま</sup>保木間（2）<sup>でんせんきょうどうこう</sup>電線共同溝（R4事業費：4.50億円）  
電線共同溝工事を推進します。

### ■電線共同溝の整備事例



国道15号 港区三田3丁目

きょうどうこう  
共同溝

令和4年度事業費：9.60億円

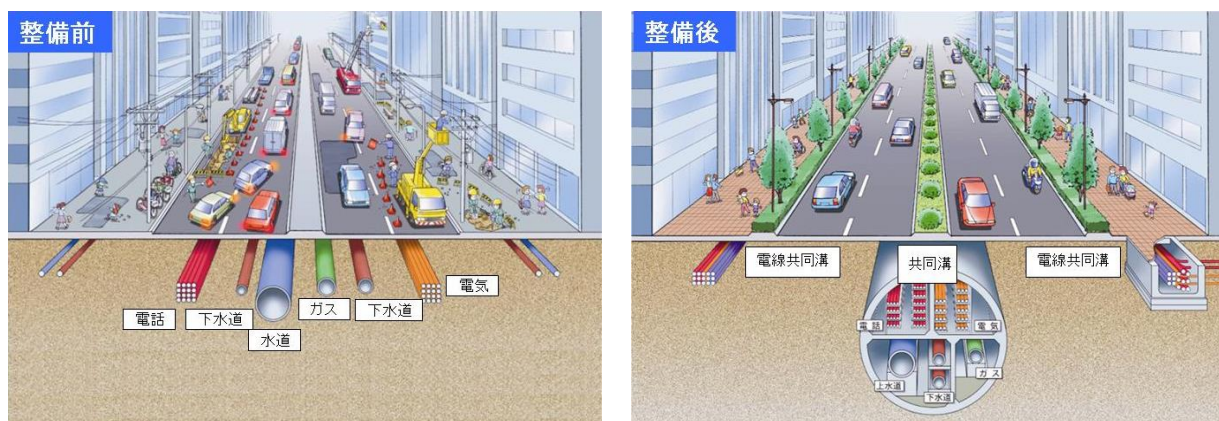
### 1. 事業の概要

共同溝は、道路（車道）の下に通信、電気、ガス、上下水道などのライフラインをまとめて収容し、道路の掘り返しに伴う渋滞発生を解消するとともに、災害時におけるライフラインの安全性を確保するための施設です。現在、都心から放射方向への共同溝の整備を行うことで、共同溝のネットワーク化を進めています。

### 2. 令和4年度予定（主な事業箇所）

- ・国道20号 かみきたざわきゆうでんきょうどうこう 上北沢給田共同溝（R4事業費：9.60億円）  
共同溝工事を推進します。

#### ■共同溝の整備イメージ



# 自転車通行空間整備の取組み

## 1. 事業の概要

自転車通行空間整備は、自転車が安全で快適に通行できるとともに、歩行者の安全性を高めるため自転車道・自転車専用通行帯等を整備するものです。更に他の道路と接続することで自転車通行空間のネットワーク形成を目指します。

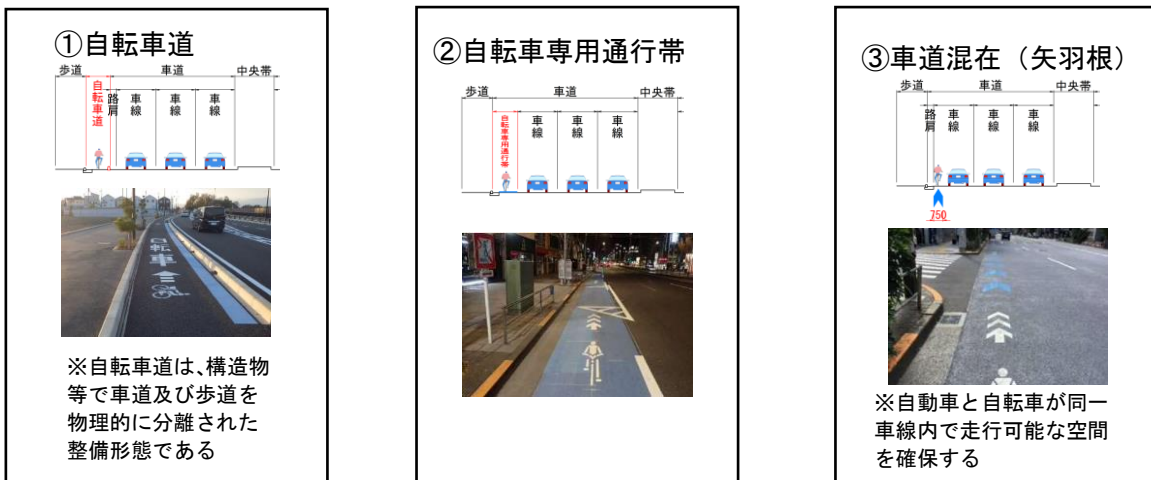
## 2. 整備の背景

ポストコロナの新しい生活様式も見据え、自転車利用者の増加への対応として、自転車通行空間の整備を推進する必要があります。

そこで、東京国道事務所では令和2年に有識者の参画による「自転車通行空間整備計画検討会」を立ち上げ、整備計画（東京23区内における直轄国道の自転車通行空間の整備計画）を策定しました。概ね3年間で約60kmの整備を進めることとしており、令和4年3月末時点で、整備計画検討対象区間約104kmのうち約20kmの整備が完了しました。引き続き整備推進を図ります。

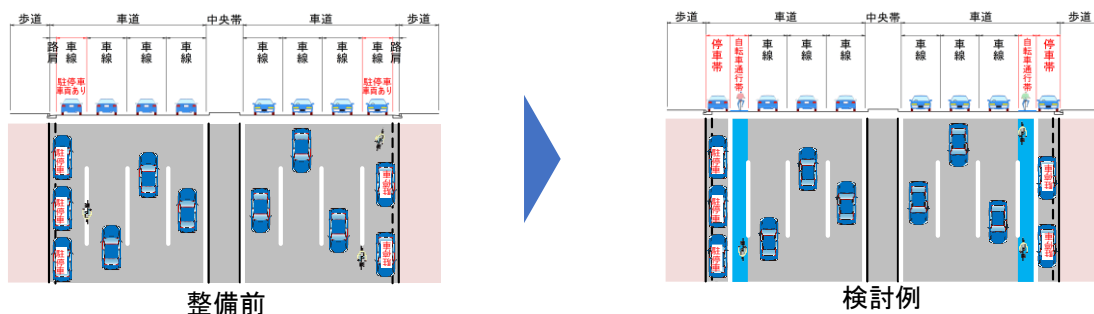
## 3. 整備形態

自転車通行空間の整備形態については、現地の道路状況等を踏まえ、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に規定されている3形態にて整備を行います。



## 4. 自転車通行空間の整備が困難な区間の対策検討（例）

現地の道路状況等により自転車通行空間の整備が困難な区間では、道路空間再配分の可能性の検討などを試行的に実施し、自転車通行空間のネットワーク形成に向けた取組を関係機関と協議しながら推進します。



整備前

検討例

# 維持管理

## 1. 国道の維持管理

道路を利用される方々に安全で円滑な道路交通を確保することを心がけ、適切な管理水準による効率的な維持管理を行います。

維持管理では、道路巡回パトロールや清掃・路面補修・緑地管理・災害時の応急復旧などを行っており、年間を通じた維持管理の状況を把握し、維持管理コスト縮減の工夫に努めていくとともに、一般交通に支障をきたさないように道路を常時良好な状態に保つため、適切な道路管理を行ってまいります。

※管理路線：東京 23 区内の国道 1 号、4 号、6 号、14 号、15 号、17 号、20 号、246 号、254 号、357 号

※管理延長：約 1 6 4 k m

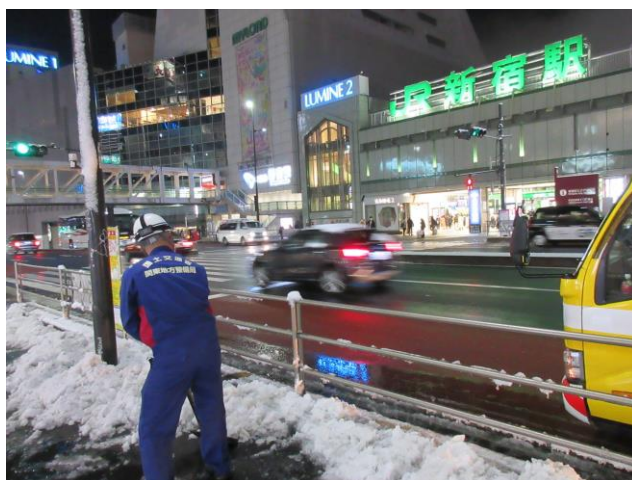
※適切かつ効率的な道路管理を実施するために別途「道路維持管理計画書」を定めており、東京国道事務所のホームページで確認することができます。



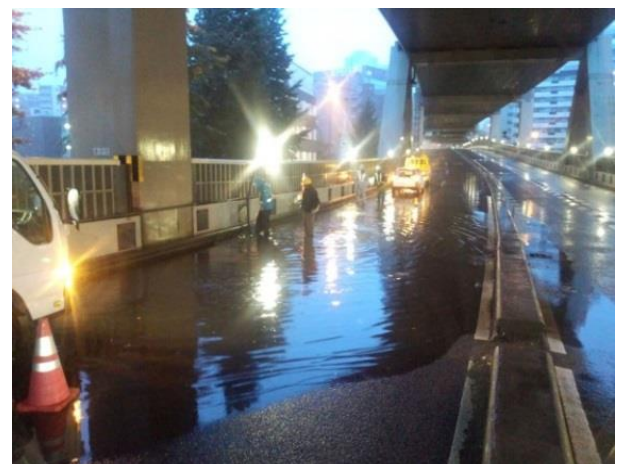
道路巡回パトロール



緑地管理（除草）



除雪作業（歩道）

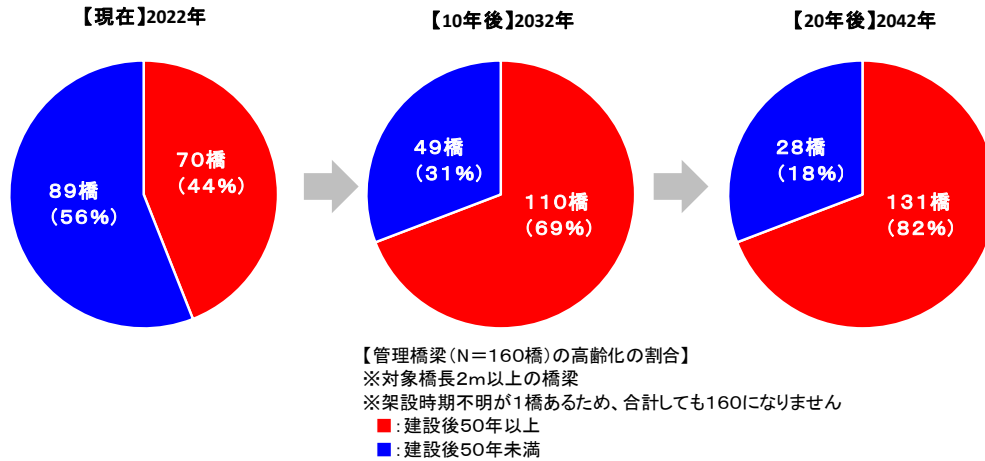


災害時の応急復旧（冠水処理）

## ○橋梁の補修

東京国道管内における橋梁の老朽化(建設後50年以上経過)は、現在4割ほどですが、10年後には約7割、20年後には約8割となり老朽化が急速に進行することとなります。

そこで、個々の橋梁を定期点検により状況を把握し、重大な損傷に至る前に計画的に補修することで長寿命化を図ります。



また、臨海部等の重交通を担う路線においては、比較的若い橋梁においても損傷が確認されていることから、適宜補修をしています。

### <主な箇所>

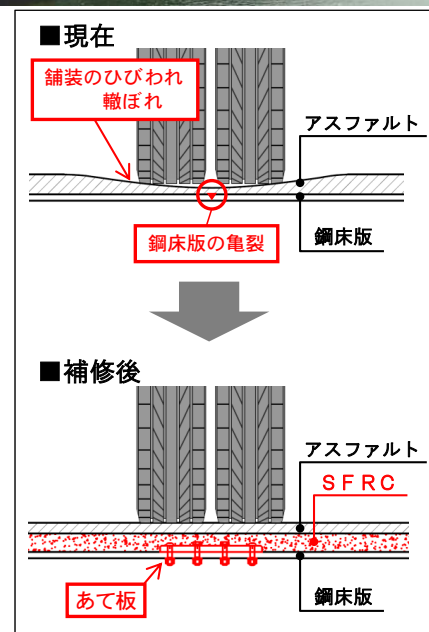
- ・ 国道357号 あらかわかこうきょう 荒川河口橋  
 橋長: 840m  
 橋梁形式: 鋼床版箱桁橋  
 交通量: 4.4万台/日  
 大型車混入率: 36%  
 架設竣工年: 1996年



当該橋梁は架設後25年と比較的若いですが、臨海部の開発により急増した重交通に伴う繰り返しの荷重により、床版等に亀裂が発生したため、あて板や耐久性の高い特殊な舗装(SFRC舗装:鋼繊維補強コンクリート)による補修を行い、安全な交通を確保し長寿命化を図ります。



荒川河口橋のあて板設置状況



鋼床版の補修イメージ

# 震災対策への取り組み

## ○震災への備え

首都直下地震等に備え、大規模地震等の発生時における交通機能やライフラインの確保を図るため、下記の事業を実施しています。

### ① 橋梁の耐震補強

重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するために、橋梁の橋脚の補強及び落橋防止装置の設置等の耐震対策を実施します。



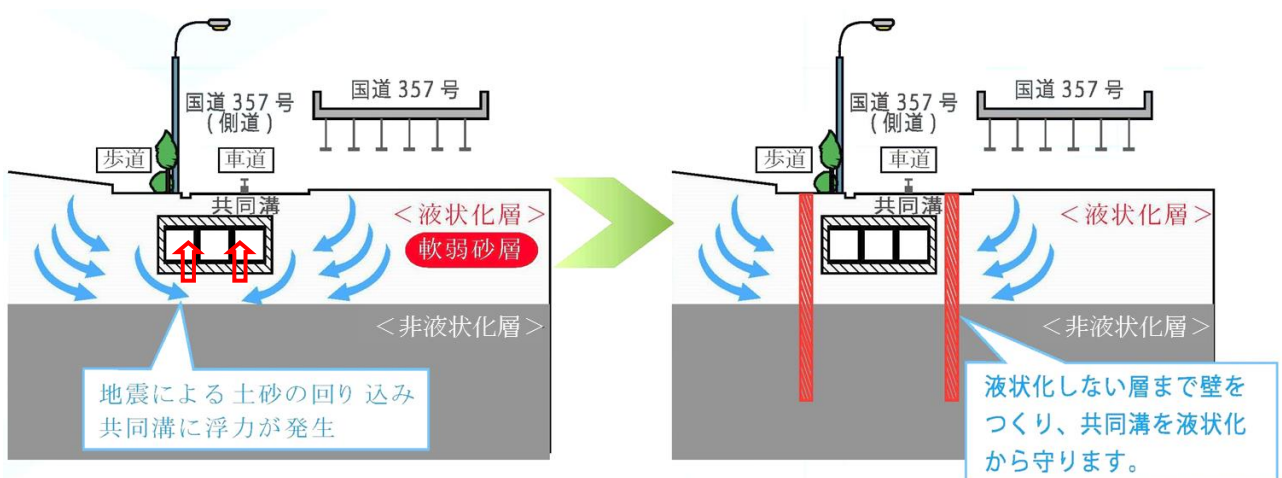
落橋防止装置



コンクリート巻立による橋脚補強

### ② 国道357号共同溝の液状化対策

地震時におけるライフラインの安全性・連続性の確保のため、東京臨海部の埋め立て地内にある国道357号のうち、液状化対策の必要性が確認された共同溝において、液状化の対策を実施します。



## ○首都直下地震等への対応

緊急車両の通行ルート確保のための放置車両対策として、道路管理者自ら車両等を移動する道路啓開実働訓練等に関係機関と連携しながら実施します。



バイク隊による情報収集訓練



車両用移動ジャッキによる車両移動訓練



レッカー車による車両移動訓練



倒壊電柱移動訓練



標章発行訓練

## 道路美化活動・環境対策

### 【道路美化活動】

○ 快適な「みちづくり」を進めるため、地元地域・ボランティア団体・民間企業の方々のご協力を得ながら、道路の美化や清掃を行い、皆さまと共に快適な「みちづくり」を進める様々な道路美化活動の取り組みを実施してまいります。

(※令和4年度の実施については、現在検討中です)

#### 1. ボランティア・サポート・プログラム

「道路を慈しみ、住んでいる地域をキレイにしたい」という自然な気持ちを形あるものにしようと考え出されたものが「ボランティア・サポート・プログラム」です。東京国道事務所では、ボランティア活動をされている実施団体に対して清掃用具等の支給、サインボードの設置等を支援させていただいており、現在36の団体及び関係者の方々と共に道路清掃を行っております。



「NPO法人 はな街道」



「道玄坂上町」

#### 2. 地域の方々との道路美化活動

東京国道事務所では、地域の方々のご協力を頂き、様々な道路美化活動を行っております。



日本橋橋洗いを実施

### 【環境対策】

○ 東京国道事務所では沿道の大気環境の改善に向けて、様々な局地汚染対策を実施しています。沿道16箇所に大気常時観測局を設置して大気の状態を観測、さらに大気環境が特に厳しい交差点において、土壌を用いた大気浄化実験施設等を稼働させています。

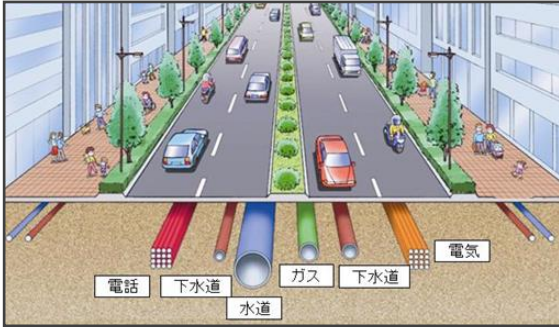


# 路上工事対策

## 1. 事業の概要

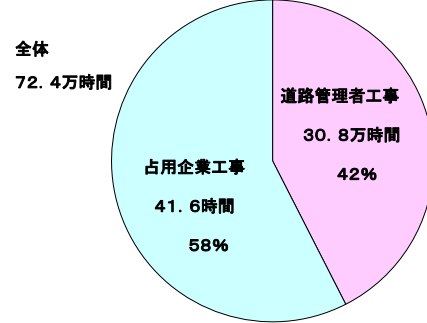
路上工事にもとまう渋滞や騒音などの影響を抑えるため、国、東京都、警視庁、ライフライン※関連企業者が連携し、路上工事対策を実施しています。

※電気、ガス、上下水道、電話、高速道路、鉄道、地下鉄など



道路には、電気・ガス・上下水道などのライフラインが収容されています。

令和3年度 東京23区内における路上工事時間の割合  
【国道・都道】



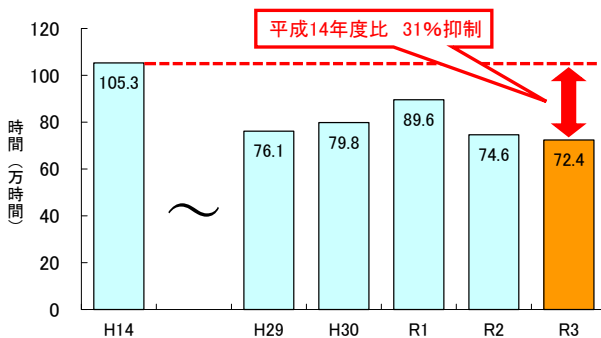
東京23区内の路上工事時間の約6割がライフライン等工事です。

## 2. 令和4年度予定 (主な取組)

### 路上工事時間の管理徹底

路上工事時間の増加を抑制するために、非開削工法の採用や共同施工の推進、道路工事調整会議における密な調整により、路上工事時間の管理を徹底します。また、「抑制カレンダー」をホームページで掲載し、一般の方へお知らせしていきます。

東京23区内における路上工事時間 年間推移【国道・都道】



令和4年度抑制カレンダー(予定)

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5					1	2	3	
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31
30	31																			

※ 12/15~1/3 年末・年始抑制期間

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4					1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28					26	27	28	29	30	31	

※ 12/15~1/3 年末・年始抑制期間 ※ 3/1~3/31 年度未抑制期間

- : 東京国道管内全て
  - : 地域限定
  - : 路上工事抑制日 (昼間・夜間とも)
  - : 路上工事抑制日 (昼間のみ)
  - : 路上工事抑制日 (個別の時間設定)
- ※ 昼間: 6:00~18:00  
夜間: 18:00~翌6:00